

「秋葉原UDX」が
グランドオープンしました。



南側外観



東側外観



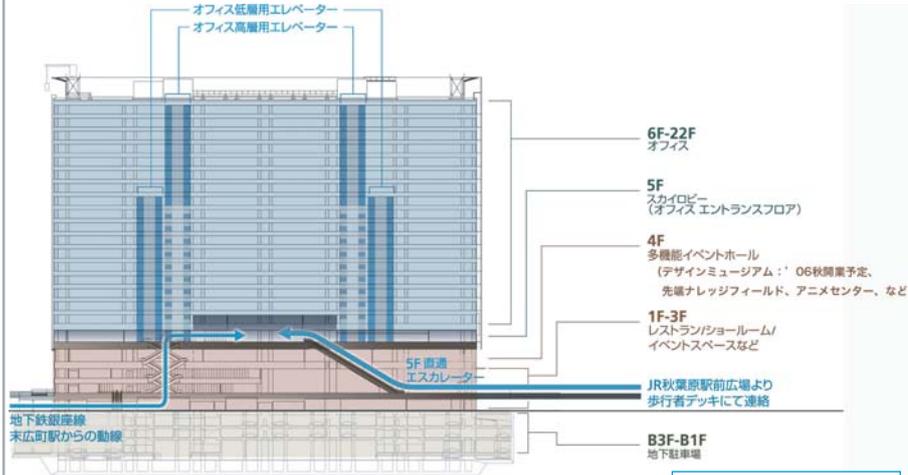
5Fオフィスエントランス



地下駐車場



西側低層部



Section



全景



Site

CONCEPT

IT産業の世界的拠点を目指して

平成14年、IT産業の世界的拠点を目指した都用地売り払い事業コンペにより、UDXグループ (NTT都市開発、鹿島建設、ダイビル) の3社が特定されたことから当プロジェクトはスタートしました。提案は旧神田市場跡地に2棟の超高層ビルを建設するというものであり、当社は、このうちユーザーエックス特定目的会社 (※1: TOPICS参照) が事業主体となる「秋葉原UDX」ビル設計チーム (※2) の一員として参画しました。

オフィスゾーン (5F~22F)

1フロア約6,000㎡
国内屈指の基準階床面積

商業・ITセンターゾーン (1F~4F)

周囲の街並みの高さに調整

地下公共駐車場ゾーン (B1F~B3F)

都市計画駐車場500台を含む、約800台を整備

各ゾーンの複合用途による大規模施設が実現しました。

(文中敬称略・順不同)

※2: NTT都市開発株式会社
鹿島建設株式会社
株式会社NTTファシリティーズ
株式会社日総建

photo: 川澄建築写真事務所

DATA

- 敷地面積 : 11,547㎡
- 建築面積 : 8,531.34㎡
- 延床面積 : 161,482.72㎡
- 建ぺい率 : 73.88% (許容100%)
- 容積率 : 1,145.89% (許容1,147.1%)
- 構造・規模 : 地上S、一部CFT
地下SRC、RC造
地下3階、地上22階
- 最高高さ : 107.00m
- 軒高 : 99.72m
- 階高 : 4.20m (基準階)
- 天井高さ : 2.80m (基準階)
- 主なスパン : 18.0m×16.2m
18.0m×10.8m
- 駐車台数 : 808台
- 設計期間 : 2002.06~2003.08

TOPICS

新しい事業スキーム

※秋葉原UDXは、NTT都市開発株式会社・鹿島建設株式会社の設立した「UDX特定目的会社」が事業主体となり、テナント賃貸事業を行います。事業資金は、NTT都市開発株式会社・鹿島建設株式会社による出資、ならびにプロジェクトの収益力を担保としたプロジェクトファイナンスにより調達しています。この手法は、これからの新しい事業スキームとして注目されております。

▶ <http://www.nissoken.co.jp>